資料1

「警戒ステージ３」への移行について

【令和2年11月7日】

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週１週間との比較	感染経路不明割合
11/6	314床	10床	増加	増加	626人/週	増加	53.7%
11/5	285床	9床	増加	増加	580人/週	増加	52.2%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週	増加	50%

11月7日をもって、「ステージ３」へ移行

【判断の根拠】
別添のとおり

【ステージ３の基本認識】
ステージ３は、集団感染が数多く発生するなど感染者がさらに増加している状況であり、社会経済活動への影響を考慮しながら、感染状況に応じて徹底した感染防止対策を講じることにより、感染拡大の抑え込みを図る重要なステージ

【感染状況等を踏まえた施策の考え方】
全道域での危機感や感染防止意識をより一層高めつつ、感染状況に応じて、地域や業態を限定しながら、道民等に対して特措法に基づく更なる協力要請を行うとともに、普及啓発等の感染拡大防止対策の一段の強化を実施

判断の根拠について

10月28日の警戒ステージのステージ2への引き上げ以降も、連日50名以上の新規感染者が発生し、11月2日には96名と都道府県の中でも最多となり、11月5日には119名と過去最多を更新した。

入院患者数については、10月4日に100名を超えてから10月27日に151名となるまでに23日間かかっていたが、その後7日間で200名を超え、その後、2日間でステージ3の基準を超える285名となった。さらに翌11月6日には314名になるなど、増加の速度が急激となっている。

年代別割合では、30代以下が半数以上を占め、若い世代を中心に感染が拡大するとともに、高齢者の実数も増加するなど、世代を問わず感染の広がりが見られる。

地域の感染状況は、ステージ2に移行した10月28日以降も、空知、石狩、胆振、上川振興局管内で集団感染が新たに発生するなど、引き続き、全道域での感染拡大が継続している。

感染者の行動履歴では、道外との往来、会食や会合などへの参加、職場内や家庭内での接触など、幅広い場面での「マスクをしていない」、「人と人との距離が近い」といった感染リスクが高くなる行動事例が見られ、また、接待を伴う飲食店等をはじめ、学校、職場、福祉施設などでの集団感染が確認されている。

11月6日現在、重症者用病床数は超えていないものの、ステージ3への移行の7つの指標のうち、6つの指標で基準を超えており、新規感染者数の著しい増加が続き、世代間や地域での感染の広がりが見られる中、入院患者数の急増による医療提供体制への負荷が急速に増していること等を総合的に勘案し、ステージ3への移行が必要であると判断する。

最近の感染状況について

1．警戒ステージに掲げる指標について

【医療提供体制等の負荷（指標①）】
　11月6日時点の入院患者数は314名、うち重症者は10名であり、病床は「ステージ3」の指標（250床）を超えている。
　療養者数は、入院患者314名と宿泊療養者399名の計713名であり、前の一週間と比べて1．7倍と急増している。

【監視体制（指標②）】
　直近1週間（10月31日～11月6日）の検査数は8，750件、陽性率は7．2%となり、検査数、陽性率ともに増加傾向にある。

【感染状況（指標③）】
　直近1週間の新規感染者数は626名であり、ステージ3の指標（133名）を大きく超えて、前の一週間の感染者と比べて増加傾向にある。リンクなしの感染者数割合の直近1週間平均は53．7%であり、「ステージ3」の指標（50%）を超えている。

最近の感染状況について

2. その他の数値、データについて

【感染者の年代別割合】
30代以下が半数以上を占め、若い世代を中心に感染が拡大するとともに、徐々に40代以上の割合も増え、高齢者の感染者数も増加するなど、世代を問わず感染の広がりが見られる。

【療養者の状況（入院と宿泊療養）】
入院は314名、宿泊療養は399名で療養者総数は713名となっている。重症者は10名となっており、これを除く、無症状、軽症、中等症の患者は703名となっている。

【感染者の行動履歴】
感染者の主な行動履歴を見ると、道外との往来、会食や会合などへの参加、職場内や家庭内での接触といった幅広い事例が見られる。

【集団感染の発生事例】
接待を伴う飲食店等、学校、職場、福祉施設などにおいて、10月以降の約1ヶ月で43件の集団感染が確認され、それまでの8ヶ月間を上回る数の集団感染が発生している。

【地域別の感染状況】
地域の感染状況は、都市部を含む石狩振興局管内の感染者数が約8割と多数を占めており、特に、札幌市保健所管内での感染者の増加が顕著となっている。
10月28日以降も空知、石狩、胆振、上川振興局管内で集団感染が新たに発生するなど、引き続き、全道域での感染が見られる。

札幌市における感染状況について

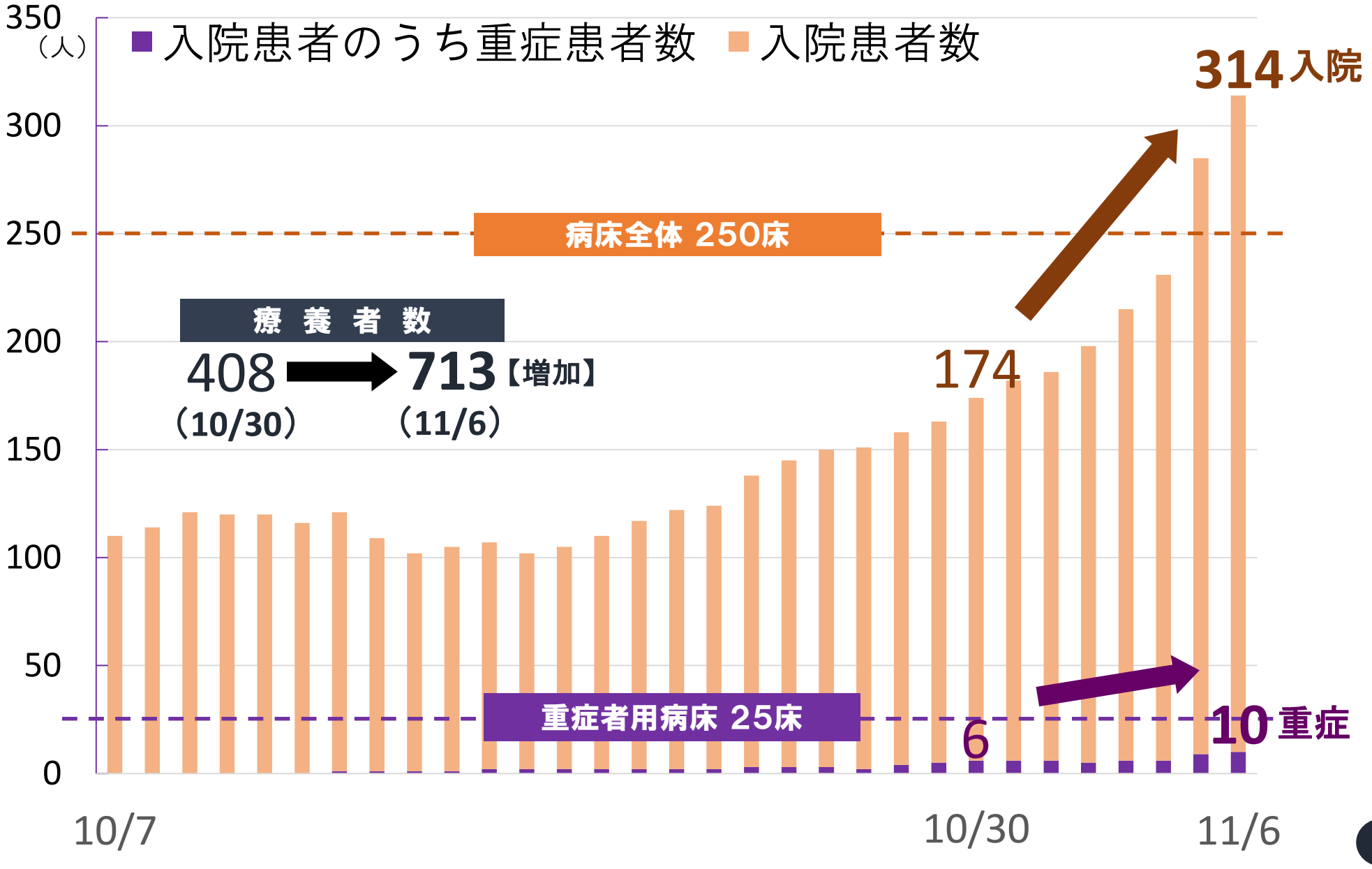
【全道の中での札幌市の状況】
　札幌市では10月28日の警戒ステージのステージ2への引き上げ以降、連日50名以上の新規感染者が発生し、11月5日には、過去最多となる93名の感染者が確認され、10月22日からの2週間で124名/週から425名/週へと急増している。また、直近の一週間でも全道の新規感染者数の7割を札幌市が占め、北海道の新規感染者数が過去最多となった11月5日の119名の約8割も札幌市で発生している。
　人口10万人当たりの感染者も直近一週間では23．93と、他の政令指定都市と比較しても極めて高い数値となっており、札幌市以外の全道の感染者と比較して5倍を超える数値となっている。

　また、札幌市内における集団感染は、10月からの約1ヶ月間で29件発生しており、全道の67%を占める。そのうち、接待を伴う飲食店等については全道の8割の20件が札幌市内で発生し、9月までの件数を上回るスピードで拡大している。

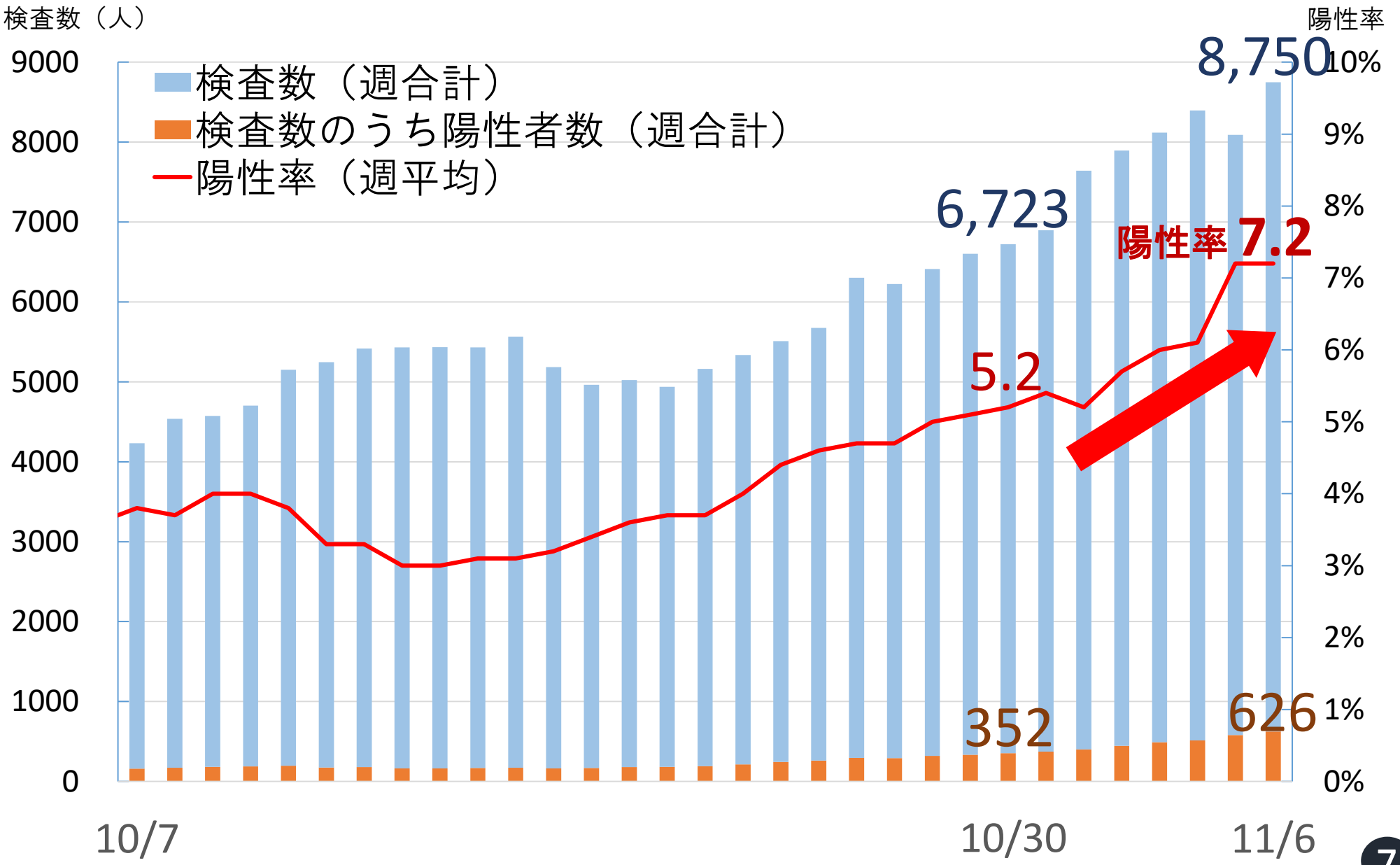
【すすきの地区における感染状況】
　特に、すすきの地区においては、10月に入り、接待を伴う飲食店の集団感染事例が増加し、若い世代の方が酒類提供を行う料理店（居酒屋等）を利用した例も確認され、様々な業態の飲食店に感染が広がる恐れがある。さらに、こうした飲食店等の従業員や利用者・その濃厚接触者から、福祉施設や病院などに伝播することで、重症化しやすい方々に感染が更に広がる恐れがある。

【道内における札幌市の位置付け】
　札幌市は全道の人口の3分の1を占め、都市機能が集積するなど、人の往来が活発な地域であり、札幌市内での感染拡大は、全道の感染拡大につながる恐れがある。

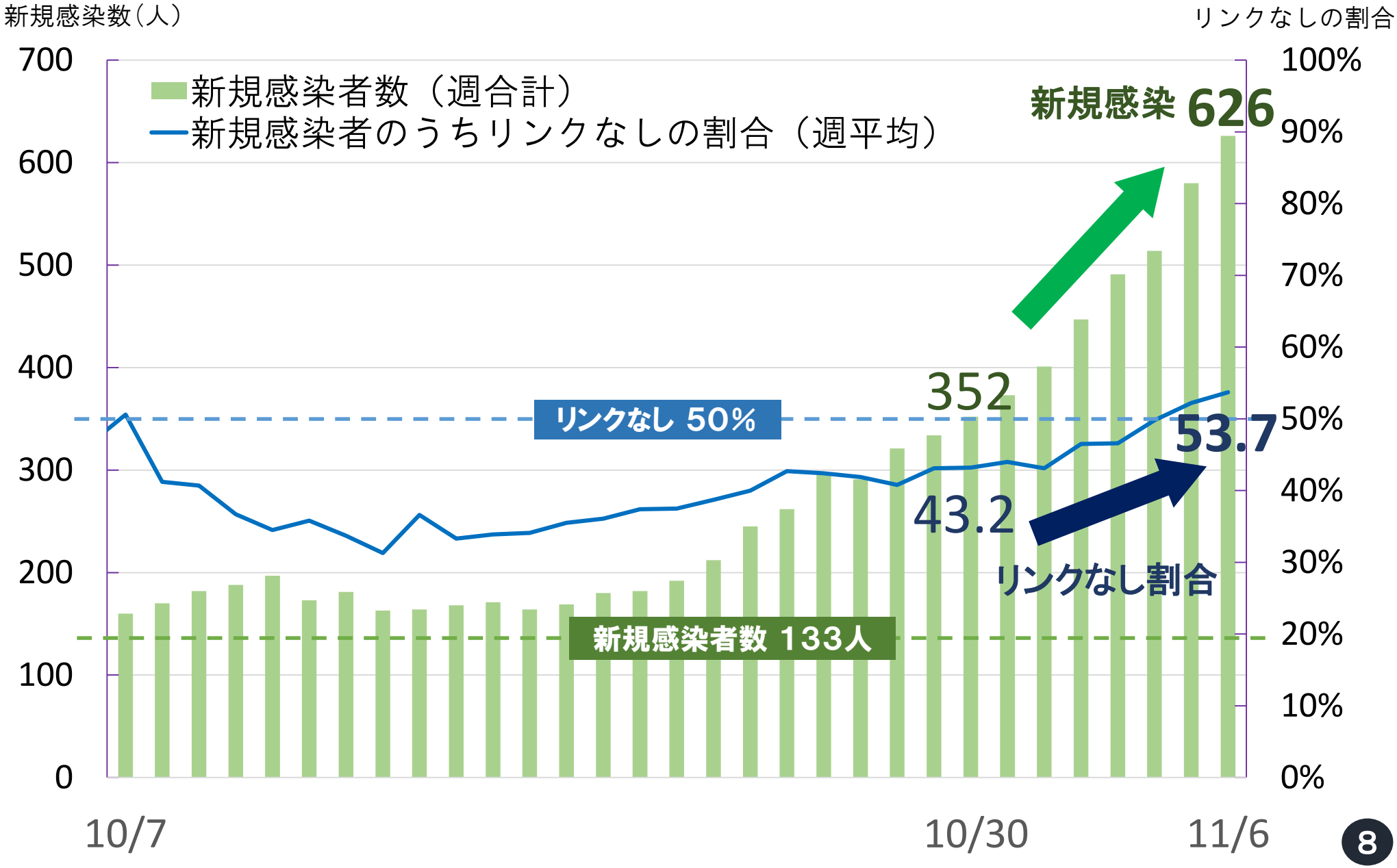
医療提供体制等の負荷（指標①）



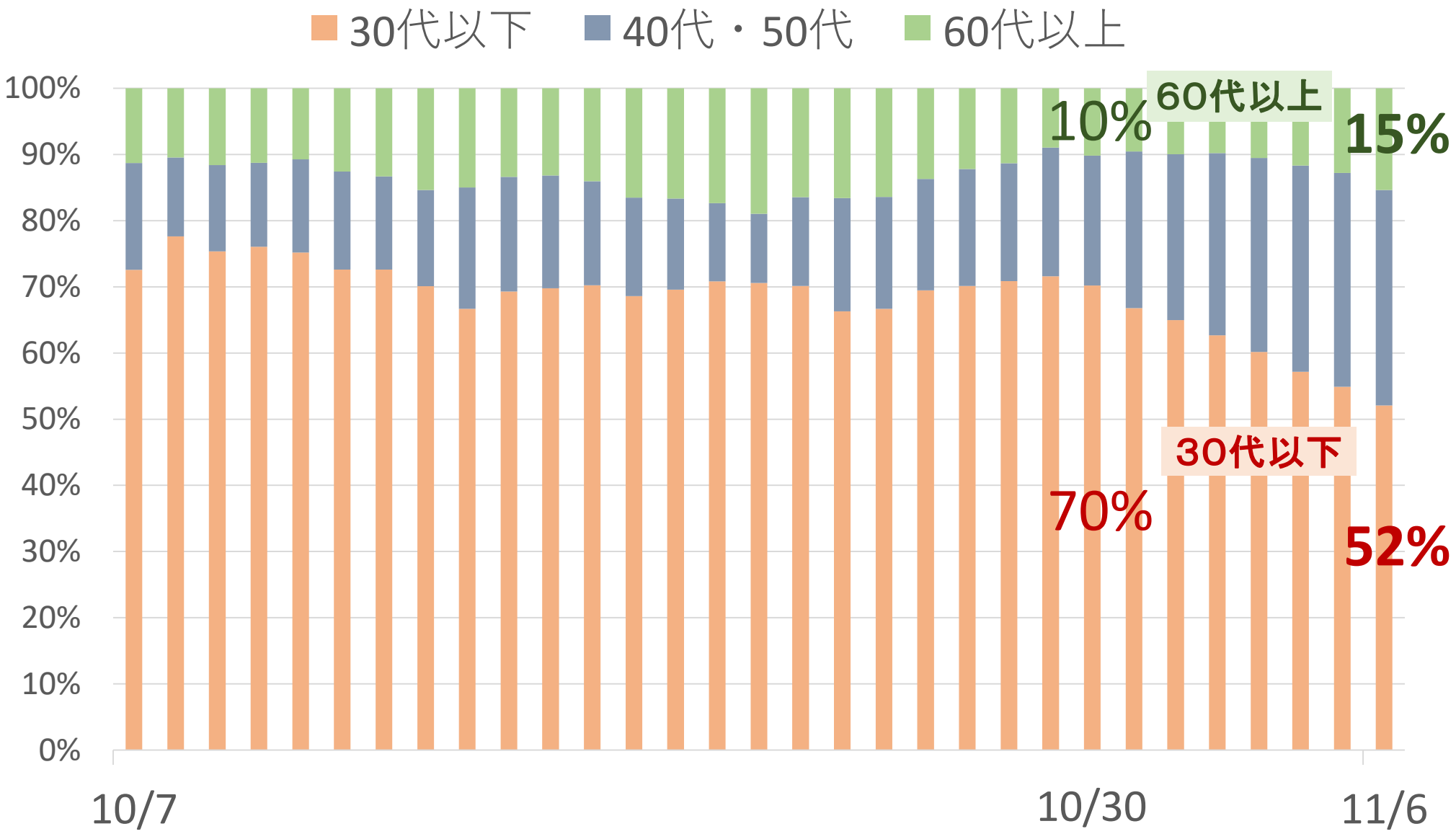
監視体制（指標②）


検査数（人）
陽性率
9000
8000
7000
6000
5000
4000
3000
2000
1000
0
10%
9%
8%
7%
6%
5%
4%
3%
2%
1%
0%
検査数（週合計）
検査数のうち陽性者数（週合計）
陽性率（週平均）
8,750
6,723
陽性率 7.2
5.2
352
626
10/7
10/30
11/6

感染状況（指標③）

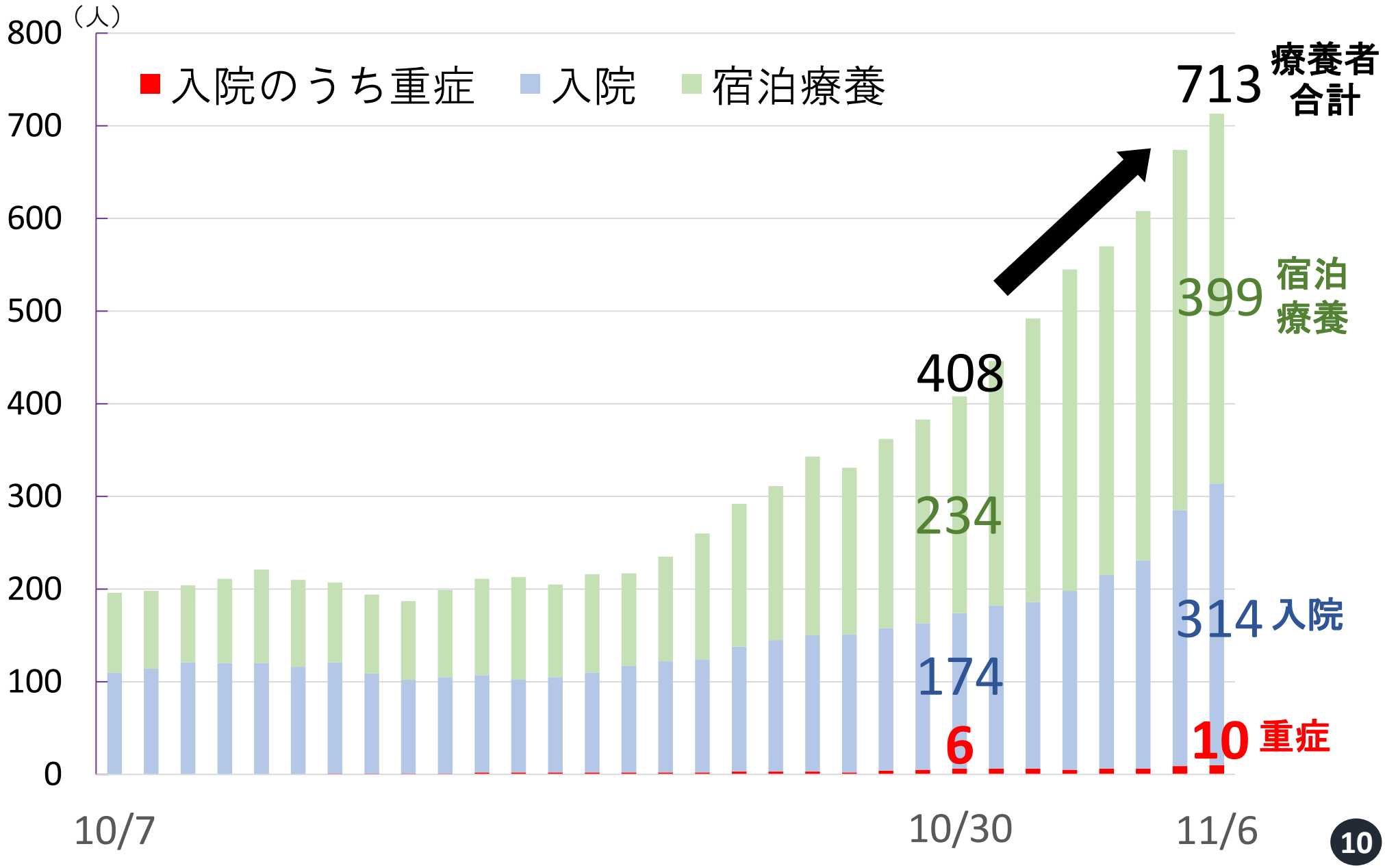

新規感染数（人）
リンクなしの割合
新規感染者数（週合計）
新規感染者のうちリンクなしの割合（週平均）
新規感染 626
352
53.7
43.2
リンクなし割合
リンクなし 50%
新規感染者数 133人
700
600
500
400
300
200
100
0
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
10/7
10/30
11/6

新規感染者の年代別割合



（新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計）

療養者の状況（入院と宿泊療養）



地域別の新規感染者数（振興局別）

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	その他	合計
10月3日 ～ 10月9日	6	129	9	9	3	0	0	7	1	0	0	1	1	0	16	182
10月10日 ～10月16日	14	89	14	9	21	1	0	4	0	0	0	0	5	0	11	168
10月17日 ～10月23日	1	137	11	1	5	1	0	1	0	1	0	0	28	1	25	212
10月24日 ～10月30日	4	236	5	16	1	1	0	6	0	0	3	6	14	0	60	352
10月31日 ～ 11月6日	13	466	8	24	4	5	2	20	0	2	5	7	9	0	61	626

１０月以降の道内の集団感染事例

○ 接待を伴う飲食店等　２５件（２２９人）

○ 学校　４件（５３人）

○ 事業所等　７件（５３人）

○ 医療施設・福祉施設　７件（４９人）

感染者の主な行動履歴

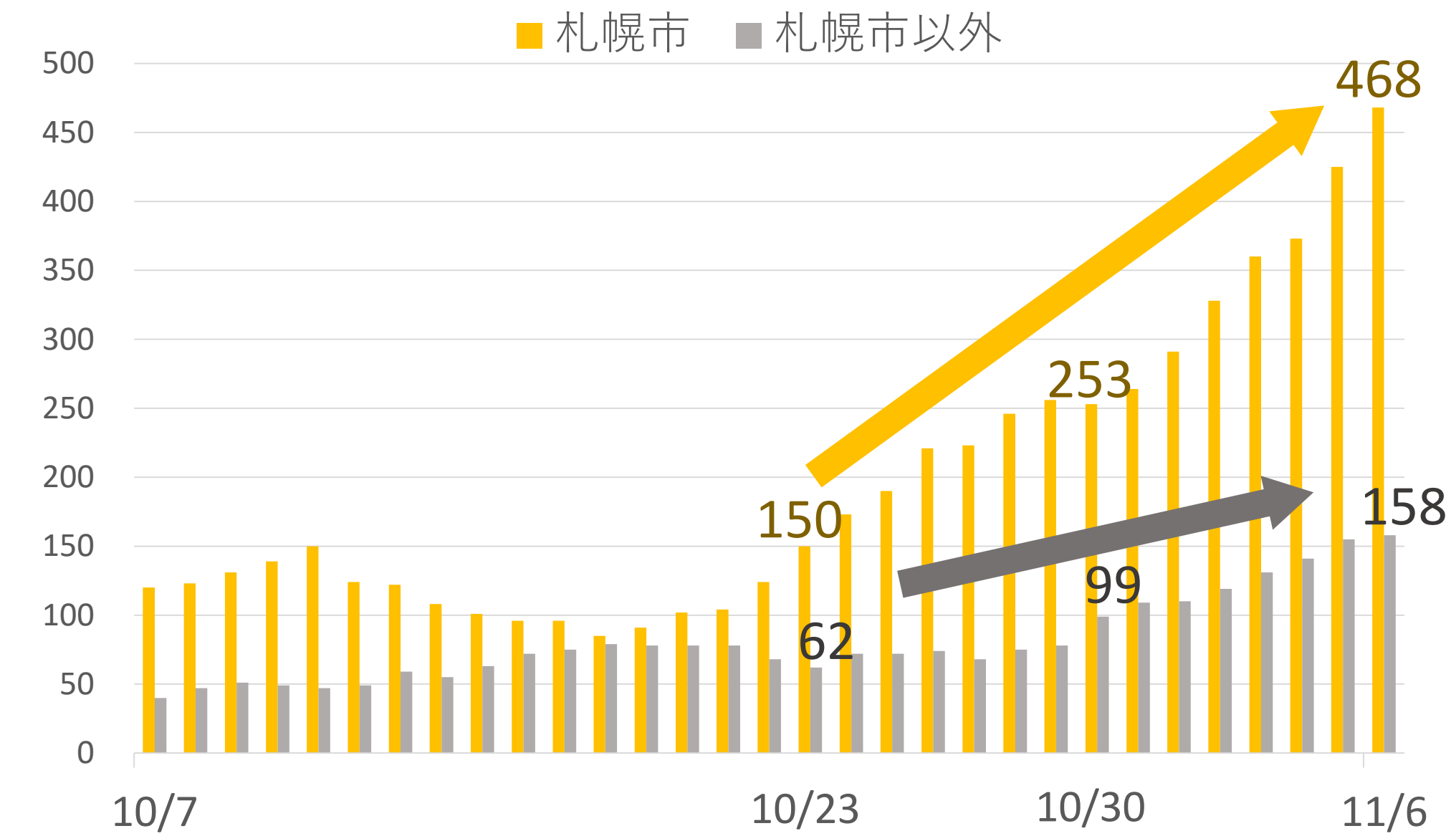
○ 道外との往来

○ 飲酒を伴う会食・会合

○ 職場内

○ 家庭内

地域別新規感染者数（札幌市／札幌市以外）



（7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者を含む。）

新規感染者の推移（直近１週間）

	10/31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5 過去最多	11/6	合計
全　道	81	69	96	71	75	119	115	626
札幌市	54	59	83	50	51	93	78	468
札幌市以外	27	10	13	21	24	26	37	158

人口10万人当たりの感染者の状況

	前週（10/24～10/30）		直近1週間（10/31～11/6）	
	7日合計	10万人当たり人数	7日合計	10万人当たり人数
全　道	345	6．50	625	11．78
札幌市	253	12．94	468	23．93
札幌市以外	92	2．75	157	4．69

※道外居住者を除く

これまでの集団感染の発生状況

（11月6日現在）

	2月～9月	10月～11月	計
全　道	39件 （17件）	43件 （25件）	82件 （41件）
札幌市	25件 （12件）	29件 （20件）	54件 （32件）
札幌市以外	14件 （5件）	14件 （5件）	28件 （9件）

※括弧書きは、「接待を伴う飲食店等」の発生件数